

業務方法書の改正に伴うBELS 評価書作成プログラム改修内容 及び注意事項について(4 月 3 日実装予定)

2017 年 3 月 28 日
一般社団法人住宅性能評価表示協会

■BELS 評価書作成プログラム改修内容について

【1】申請対象部分の用途について

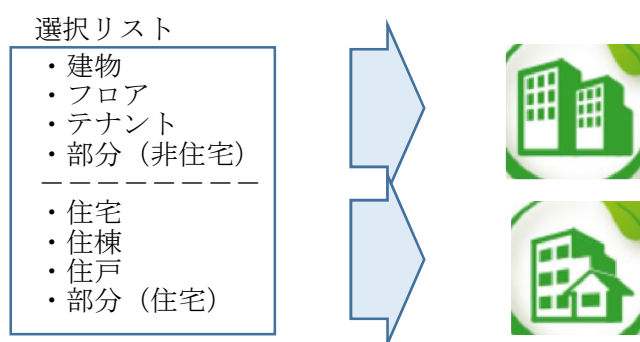
基本情報に、「申請対象部分の用途」が設けられ、入力項目の 1 つとなります。

※評価書の用途については、旧バージョンでは、省エネ計算に使用されていた用途を自動入力としていましたが、建築基準法施行規則（昭和 25 年建設省令第 40 号）別紙の表の用途の区分）のうち、主要用途を出来るだけ記載することに変更となります。

延べ面積	52.00㎡
新築竣工時期(計画中の場合は予定時期)	
申請対象部分に関する基本的事項	
用 途	事務所等
改修の竣工時期(※1)	

【2】プレート等に表示される住宅・非住宅のマークについて

基本情報の申請の範囲で選択された文言により、プレート等に表示されるマークが変わります。



【3】その他情報の特記事項について

ZEB 又は住宅の「ZEH マーク」、「ゼロエネ相当」に関する事項となります。

- 『ZEH』、NEARLY ZEH の選択肢が追加されます。

『ZEB』
・ ZEB READY
・ NEARLY ZEB
・ 『ZEH』
・ NEARLY ZEH
・ ゼロエネ相当

- 各要件を満たした場合、表示プレート等に ZEH マーク等の表示がされることとなります。

※詳細は、既にお送りしております平成 29 年 4 月 1 日改正予定の業務方法書等をご確認ください。

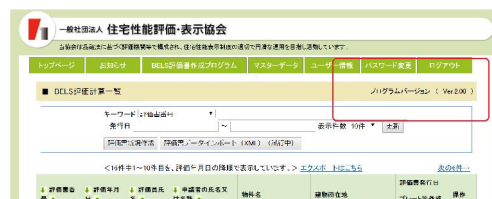
【4】『ZEB』、「ZEB READY」、「NEARLY ZEB」選択時のラベルの星について

広告物、宣伝用物品等用いる場合における表示プレート等については、普通の星の表示でしたが、キラキラした星の表示がされることとなります。

【5】その他

- ①評価書(2枚目)の表示について(MJ/年・㎡)となっていたのを、(MJ/㎡・年)に修正。

- ②切り替え・履歴の状況がわかるように、「BELS 評価書作成プログラム」バージョンを Web 上の表示。(お知らせ欄と左図)



バージョン表記について：平成 29 年 4 月 1 日以降のバージョンについては、ver2.0.0 とし、それ以降は以下のルールでバージョン更新を行い、更新履歴を残すものとします。

・ Ver ○. △. □

→○については、業務方法書の改正に伴う更新。

→△については、内部計算ロジックの修正・更新。

→□については、文言等の修正。

- ③国土交通大臣が認める方法の入力フォームの追加。

- ④複合建築物の誘導基準値の表示。



■評価書様式の変更に伴う注意事項について

BELS 評価書作成プログラムにおいては、当面の間、新バージョン、旧バージョン両方の評価書様式での出力が可能となりますが、各バージョンでのエラー表示等はされておりませんので、表示内容にご留意の上、評価書の交付をお願いいたします。

- 4月1日以降に旧バージョンで評価書を交付する場合について
 - ・申請対象部分の用途については、省エネ計算に用いた用途（住宅又は非住宅部分の用途（基準省令第8条第1号イの各用途）のうち該当する用途を全て）を入力してください。
 - ・その他の特記事項の「ZEB 又は「ZEH マーク」、「ゼロエネ相当」に関する事項」について、『ZEH』、NEARLY ZEH の選択を行うことができません。
 - ・住宅の評価手法において「国土交通大臣が認める方法」の選択を行うことができません。
- 既に交付済みの物件の評価書データについて

旧評価書 PDF ボタンからダウンロードすることが可能ですが、基本情報の修正を行う場合は、以下の部分について、再度入力を行う必要が出てきますので、基本情報の修正を行う前に、旧評価書の PDF の保存を行ってください。

 - ・申請対象部分の用途の入力を再度行なってください。
 - ・申請の範囲に「部分」を選択していた場合は、再度選択を行ってください。

以上